

第 学年 組 番 氏名 ()

一 次の1から10までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでいねいに書きなさい。

- 1 二人の友情は永久に続くものだ。
- 2 いなかの旧家でひと夏を過ごす。
- 3 吸引力の強い掃除機を手に入れる。
- 4 学問を究める。
- 5 投げるボールに緩急をつける。
- 6 交通費が支給される。
- 7 その場からの退去命令が出される。
- 8 好きなスポーツを列挙する。
- 9 話し合いを記録する。
- 10 彼の思いに共鳴する。

5	
4	
3	
2	
1	

10	
9	
8	
7	
6	

二 次の1から10までの文中の——線部のカタカナを漢字に直し、楷書でいねいに書きなさい。

- 1 自分とは違う意見にサからう。
- 2 ユミヤをつがえて的に向かう。
- 3 今日は店のテイキウ日だ。
- 4 午前中に働ける人をモトめる。
- 5 大きな声で弟が升いている。
- 6 この試験にシンキウがかかっている。
- 7 キウジヨのために必要な知識を得る。
- 8 学校でイノリ学習をする。
- 9 妹が私の自転車を使うのをユルす。
- 10 ギヨギヨウに従事する。

5	
4	
3	
2	
1	

10	
9	
8	
7	
6	

三 次の1から5までの文中の()に入る適切な言葉を選び、その記号を書きなさい。

- 1 彼にとっては(ア 絶交 イ 絶好)の機会だ。
- 2 事態がはつきりするまで(ア 名言 イ 明言)を避ける。
- 3 (ア 慎重 イ 深長)に計画を実行に移す。
- 4 物語の結末はとても(ア 意外 イ 以外)なものだった。
- 5 中学生を(ア 対照 イ 対象)とした調査を行う。

5	
4	
3	
2	
1	

第 学年 組 番 氏名 ()

一 次の 1 から 10 までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでいねいに書きなさい。

- 1 デパートで試供品をもらう。
- 2 気持ちを込めて語る。
- 3 表面を均一にならす。
- 4 先生として学校に勤める。
- 5 だまって借りることは禁止だ。
- 6 人の振る舞いに苦言を呈する。
- 7 本番までに特訓をする。
- 8 水飲み場に牛が群れている。
- 9 歴史の学習で系図を学ぶ。
- 10 長い時間を経て形を変える。

5	
4	
3	
2	
1	

10	
9	
8	
7	
6	

二 次の 1 から 10 までの文中の——線部のカタカナを漢字に直し、楷書でいねいに書きなさい。

- 1 彼は他者とギョウチヨウすることができる。
- 2 カガミを見ながら、寝癖を直す。
- 3 会社のギョウセキがどんどん上がる。
- 4 マがったことが嫌いな性格。
- 5 新たなギョクメンを迎える。
- 6 物語のスジミチを適切に伝える。
- 7 一時間待つて、やつと席がアく。
- 8 円のチヨツケイを測る。
- 9 欲しかったケイヒンをもらう。
- 10 実験のケツカをまとめる。

5	
4	
3	
2	
1	

10	
9	
8	
7	
6	

三 次の 1 から 5 までの——線部の対義語を漢字で書きなさい。

- 1 時間を延長して試合をする。
- 2 日本を縦断する旅に出る。
- 3 複雑な人間関係が描かれた小説。
- 4 胸を張って入場する。
- 5 有名な作詞家に依頼する。

5	
4	
3	
2	
1	

第 学年 組 番 氏名 ()

一 次の1から10までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでいねいに書きなさい。

- 1 要点を簡潔にまとめる。
- 2 人を雇うには、かなりの人件費が必要だ。
- 3 険しい山道を進むと、泉がある。
- 4 姉は元来のんき者だ。
- 5 体重の増減を気にする。
- 6 けがの功名で新たな発見をした。
- 7 絹のような光沢のある素材。
- 8 畑を耕して作物を育てる。
- 9 竹刀をもって構える。
- 10 本物の美術作品を前に興奮する。

5	4	3	2	1

10	9	8	7	6

二 次の1から10までの文中の——線部のカタカナを漢字に直し、楷書でいねいに書きなさい。

- 1 いつもガイケンを気にする。
- 2 ビルのケンチュク現場に行く。
- 3 約束をした日にカギって雨が降る。
- 4 乗っていた自転車がコンショウした。
- 5 北海道のコウダイな自然に感動する。
- 6 待ち合わせの場所にひかう。
- 7 職場タイケンをする。
- 8 瀬戸内のオンダンな気候。
- 9 コウサテンで友達に出くわす。
- 10 彼女はミルクたっぷりの紅茶をコノむ。

5	4	3	2	1

10	9	8	7	6

三 次の1から5までの文中の()を正しい漢字に直して、四字熟語を完成させなさい。

- 1 電光(せつ)火の早業に驚く。
- 2 (じきゆう)自足の生活を送る。
- 3 彼女は不言(じつこう)を座右の銘としている。
- 4 話し合いは(まんじよう)一致で決着した。
- 5 一度は無我(むちゆう)で勉強するとよい。

1	電光
2	自足
3	不言
4	一致
5	無我

第 学年 組 番 氏名 ()

一 次の1から10までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでていねいに書きなさい。

- 1 駅で往復切符を購入する。
- 2 気に入った店を再び訪れる。
- 3 真実を告げる勇気を出す。
- 4 色彩感覚に優れている。
- 5 相手チームに大差をつけられる。
- 6 春の祭典が盛大に行われる。
- 7 本を読んで号泣する。
- 8 突然の出来事に困惑する。
- 9 法律で罪を裁く。
- 10 計画を根底からくつがえす。

5	
4	
3	
2	
1	

10	
9	
8	
7	
6	

二 次の1から10までの文中の——線部のカタカナを漢字に直し、楷書でていねいに書きなさい。

- 1 野菜を手早くギザむ。
- 2 注文をツイカする。
- 3 水質をケンサする。
- 4 プラネタリウムでたくさんのセイザを知る。
- 5 休みの日はコンザツする。
- 6 お風呂に入る前に食事をスマす。
- 7 コクソウ地帯が広がる。
- 8 とてもコマかい作業を続ける。
- 9 コンクール入賞をイワう。
- 10 図書館で本をかりる。

5	
4	
3	
2	
1	

10	
9	
8	
7	
6	

三 次の1から5までの文中の()には打ち消しの漢字が入ります。「非・未・無・不」のいずれかを書きなさい。

- 1 () 常識な言動に腹が立つ。
- 2 夏目漱石の() 完の作品。
- 3 ケーキが() 性に食べたくなる。
- 4 () 可解ななぞに出くわす。
- 5 会議は() 公開で行われた。

5	
4	
3	
2	
1	

第 学年 組 番 氏名 ()

一 次の1から10までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでていねいに書きなさい。

- 1 歳時記で季語を調べる。
- 2 参拝客の多さに驚く。
- 3 柵を乗り越える。
- 4 電車の走る風景を撮影する。
- 5 ようやく花が咲く。
- 6 相手に対して策略をめぐらす。
- 7 元気に挨拶を交わす。
- 8 木を削って鳥を作る。
- 9 昔から養蚕業が盛んな地域。
- 10 新しい洗剤を使ってみる。

5	
4	
3	
2	
1	

10	
9	
8	
7	
6	

二 次の1から10までの文中の——線部のカタカナを漢字に直し、楷書でていねいに書きなさい。

- 1 月刊のザツシを買う。
- 2 優れたジンガイを登用する。
- 3 のんびりとサンボする。
- 4 ベテラン選手がケンガイぶりを示す。
- 5 人の気持ちをサツする。
- 6 貴重な体験をザイサンにする。
- 7 西欧のインサツ技術が広まる。
- 8 一か月の貸し出しサツスウを調査する。
- 9 サンセイ多数で可決する。
- 10 帰り道で財布をウシナう。

5	
4	
3	
2	
1	

10	
9	
8	
7	
6	

三 次の1から5までの文中の()に入る適切な言葉を選び、その記号を書きなさい。

- 1 体験学習の(ア 意義 イ 異議)を説明する。
- 2 動物の(ア 修正 イ 習性)を調べる。
- 3 彼の話しぶりに(ア 関心 イ 感心)する。
- 4 (ア 絶対 イ 絶体)絶命の事態におちいる。
- 5 (ア 適正 イ 適性)な価格で物売る。

5	
4	
3	
2	
1	